

第2回 福島区の在宅医療を考える会

東大阪プロジェクト

座長 田中宏幸

流れ（タイムスケジュール）

- 14:00 開会あいさつ 福島区医師会会長
- 14:05 司会 川邊正和
 - 東大阪プロジェクトの想い
- 14:15 座長 田中宏幸
 - 東大阪プロジェクトの特徴説明と演者紹介
- 14:20 講演 川邊綾香
- 14:50 事例紹介 三宝伸一郎
- 15:00 グループワーク
 - 説明（患者背景と希望）
- 15:30 発表（各3分）
- 16:00 閉会挨拶 塚本雅子 先生

東大阪プロジェクトの特徴

東大阪プロジェクト

東大阪プロジェクトの特徴

- 色々な人がつながる土壌創りを行っています。
 - 東大阪プロジェクトにはそこに属する仲間がいて、相談にいつでも乗れる仲間たちがいます。
 - 地域包括、医師、看護師、薬剤師、栄養士、PT・ST・OT、司法書士、社会福祉士、ワーカー、介護福祉士、セラピスト
- 色々なことにチャレンジしています。
- 地域外からの参加者のサポートがあります。
(北は北海道から南は沖縄まで)
 - 研修講師紹介等情報提供
 - 各種成功例紹介
 - 研修時ファシリテーター

我々の連携のポイント

- 誰のための連携か **ご本人の意思決定を支援**
- セクショナリズムは大切 **(餅は餅屋)**
えらいえらくないは無い それぞれがスペシャリスト
- しかしお互いが重なり合うことを認めるスタンスは必要
話を聞く姿勢を持ちお互いを尊重する
(より本人の為に)
- 各職種に壁はありますがお互いのセクショナリズムは認め、利用者ご本人の希望や想いを尊重したベクトルは一致すべき
ご本人の為にではなくご本人の想いの為に出来る事
主役は利用者

事例検討の前に

地域連携と在宅療養

東大阪プロジェクト

入院加療と在宅療養

- 病院
 - 病気を治療して復帰させる
 - 主に病気に主眼

CURE

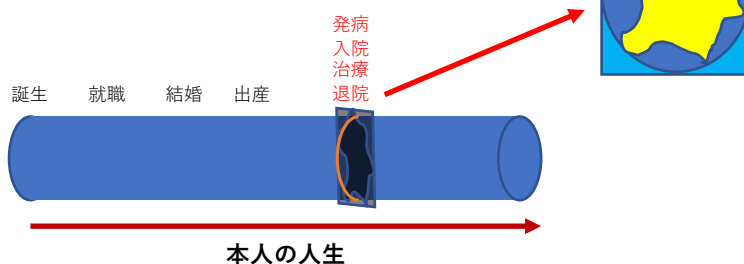


- 在宅療養
 - 生活に主眼

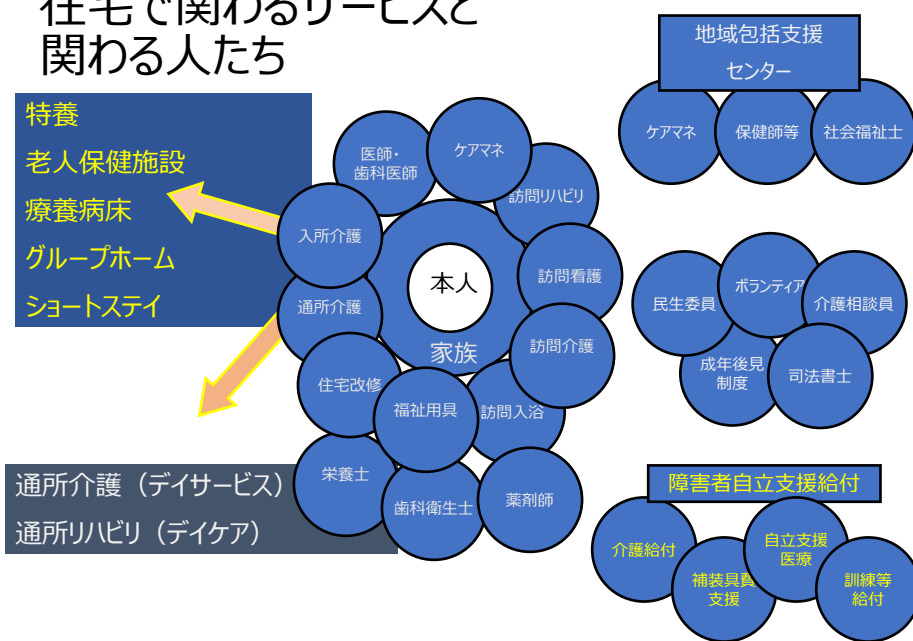
CARE

退院時カンファランス

- 退院時の情報
 - 本人の健康情報
 - その人の人生の**断面**でしかない
 - 病名、病状、病態等
 - 現在の状況

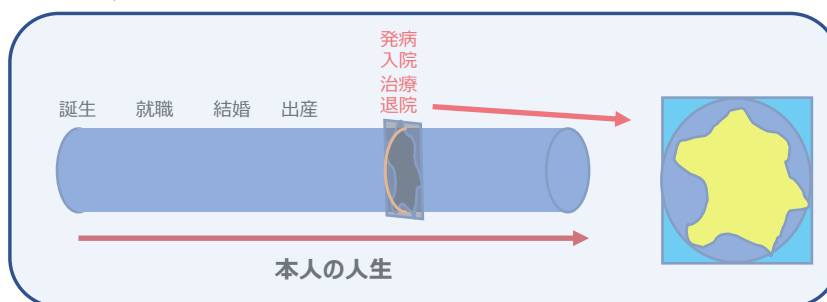


在宅で関わるサービスと関わる人たち



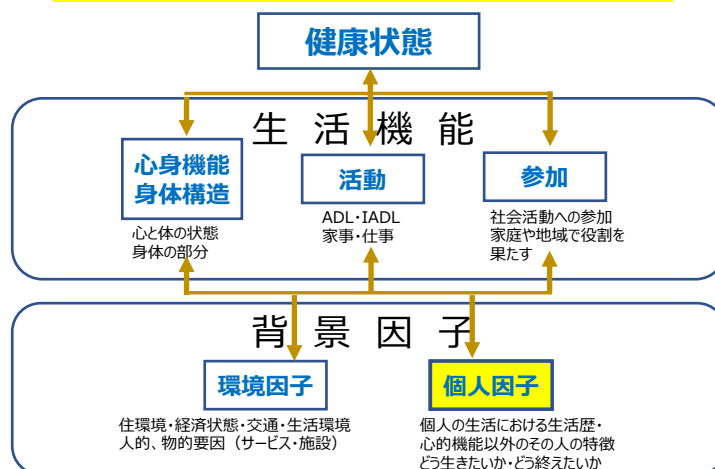
地域連携チームの肝

- **本人の立体化**…各職種によってみる形が違う
 - 会議で意見を出し合って立体化を行う
- **生活歴・生活環境の変化**
 - 退院前と退院後出来ること、出来なくなったこと
- **本人の希望（ACP）**
 - この点を目標に見据えて総括的にサポート



ICF (International Classification of Functioning, Disability and Health) 「国際生活機能分類」

「生きることの全体像」を示す「共通言語」



そのために求められるスキル

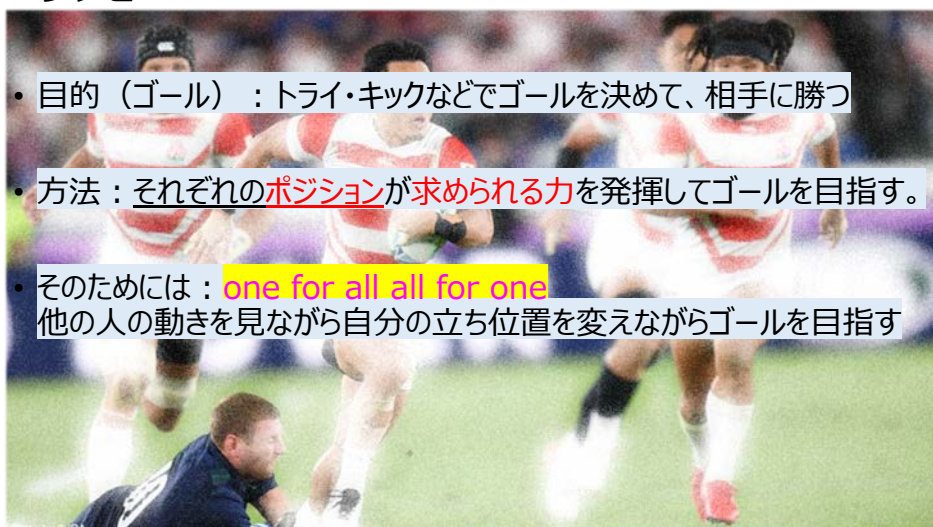
- アセスメント力
 - ライフサイクル
 - 成育歴
 - ストレングス
 - 価値観
- コーディネート力
 - 本人の希望に沿った必要なサービス
 - サービスの組み合わせ
 - 状態に応じた対応

チーム全体で
ケアマネを
サポートする
環境づくり

チームの目標

ラグビー

- 目的（ゴール）：トライ・キックなどでゴールを決めて、相手に勝つ
- 方法：それぞれのポジションが求められる力を発揮してゴールを目指す。
- そのためには：one for all all for one
他の人の動きを見ながら自分の立ち位置を変えながらゴールを目指す



在宅チームワーク

- その人の人生を知り、その人の希望を知り、その人の望むゴールを達成可能なものとして決める
- そのゴールを共有しそれぞれのポジションでの最良のサポートを行う
- そのポジションで求められるものが高ければそれぞれが努力して求められる仕事を行う。
 - 例：終末期のケアは苦手…出来るシステム作り
(出来なければ出来るところに代わってもらう)

まとめ

- 壁はあっても良い
 - 顔の見える関係作りよりゴールを共有できる場作り
- その提案は本人の希望に沿ったものか？
 - おせっかいになってないか？
- 周りの他のポジションから浮いていないか？
 - サポートの方向性を確認しているか？
- 本人の生きざまを第一に…方向性（目指すゴール）は同じか？

退院時カンファランス

- 退院時の情報
 - 本人の健康情報
 - その人の人生の**断面**でしかない
 - 病名、病状、病態等
 - 現在の状況

- 退院後何がしたいですか？と聞いています。
- どんな人生だったかと聞いています。

